●プリンター現状調査

オフィスのプリンター普及率を調査した結果は次のとおり。

モノクロレーザープリンターが56％でもっとも多く、次いでインクジェットプリンターの22％となった。カラーレーザープリンターは18％、その他が4％となった。

カラープリンターを導入しない理由を尋ねたところ、「初期導入コストが高い」、「ランニングコストが高い」、「メンテナンスが複雑」という意見が目立つ。コストが高いイメージがあるようだ。導入の必要性について尋ねると、「必要性を感じる」と答えた人は38％、「可能なら導入したい」と答えた人は46％で、肯定的な回答が84％と圧倒的多数を占めた。一方で「必要性を感じない」と答えた人は16％に留まった。